



国連生物多様性の10年

## みちのく潮風トレイル相馬・新地区間開通除幕式

平成 26 年 10 月 10 日（金）  
環境省東北地方環境事務所  
国立公園・保全整備課  
課長：佐々木 真二郎  
担当：中山 裕貴  
電話：022-722-2874（直通）

環境省では、グリーン復興プロジェクトの一つ「みちのく潮風トレイル」について、その一部となる福島県の新地町から相馬市までの約 50km の区間で路線の設定及びルートマップの作成を終えたので、平成 26 年 10 月 9 日に開通するとともに、標識等の除幕式を行いました。

- 「三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興のビジョン」（平成 24 年 5 月環境省策定）のプロジェクトの一つである東北太平洋岸自然歩道「みちのく潮風トレイル」については、わが国で 10 番目となる新たな長距離自然歩道として、地域におけるワークショップの開催を通じて詳細路線の検討を進めてきました。
- 八戸市<sup>かぶしま</sup>蕪島（青森県）から相馬市<sup>まつかわうら</sup>松川浦（福島県）に至る全線約 700km のうち、福島県の新地町から相馬市までの 48.48km の区間について路線の設定及び、ルートマップの作成を終えましたので、その区間について 10 月 9 日をもって開通しました。
- 開通に当たっては、10 月 9 日午前 10 時から新地町総合公園で総合案内看板の除幕、同日午後 14 時から相馬市松川浦環境公園でモニュメントの除幕を行いました。
- 両会場とも晴天に恵まれ、新地町総合公園では、主催者である坂川東北地方環境事務所長からの挨拶、共催者である加藤新地町長からの挨拶を賜りました。また、相馬市松川浦環境公園では、主催者である中井大臣官房審議官からの挨拶、共催者である立谷相馬市長からの挨拶、中央環境審議会武内会長からの来賓祝辞を賜りました。
- 今回開通した区間における必要な標識類の整備を順次行うとともに、残る区間の路線設定等の作業を引き続き進めていきます。

- 相馬市と新地町を含め、開通した区間におけるみちのく潮風トレイルルートマップは、みちのく潮風トレイル（旧：東北海岸トレイル）公式サイト（<http://www.tohoku-trail.go.jp/routeIntroductions>）よりダウンロードすることができます。



坂川東北地方環境事務所長からの主催者挨拶



新地町総合公園での除幕



中井大臣官房審議官からの主催者挨拶



中央環境審議会武内会長からの来賓祝辞



相馬市松川浦環境公園での除幕

地球のいのち、つないでいこう

2011-2020 国連生物多様性の10年